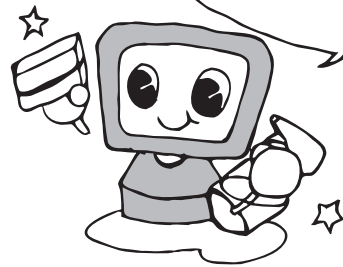


How To★ カッティングシールの貼るコツ

是非参考に
してくださいネ!

★ご用意頂きたい道具★

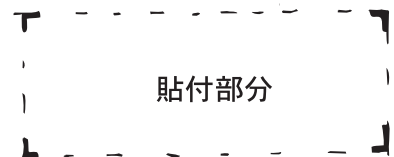
- 中性洗剤入り霧吹き（水350ccに対し食器用洗剤2・3滴）
- スキージ（ヘラ）○ダーマート鉛筆（サインペン、マジックでもOK）
- カッターナイフ ○布、タオルなど（乾いているもの）



準備OK!

Let's TRY!

（ガラス面等対応のウェット工法です）



① 4つ角に印をつけるとgood!

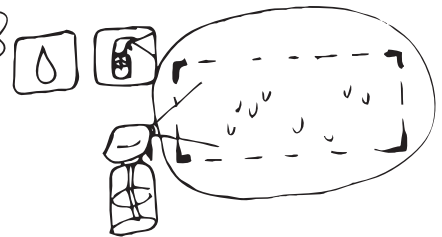
①貼付場所の位置決め

貼付ける部分の油分、水分、水汚れを布などで拭き取ります。
貼付ける位置を確認し、油性ペンなどでしるしをつけます。

②スプレーをする

貼付部分全体に石鹼水をつけます。
中性洗剤を2・3滴混ぜたものを霧吹きで吹くと、
ムラなく広い範囲につける事が出来ます。

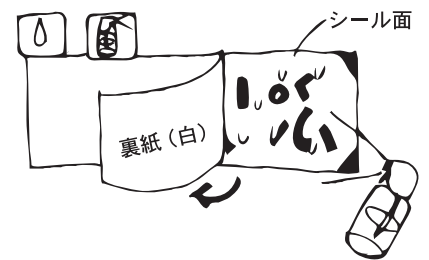
point!
容器を振って泡立たない
位がいい感じです!



② 貼る場所全体に吹きましよう!

③カッティングシートの裏紙を剥がす

カッティングの裏紙を剥がし、シールにも石鹼水を吹きます。
ムラなく全体に石鹼水を吹いてください。



③ 剥がしながら吹き付けましよう!

④カッティングシートを貼る

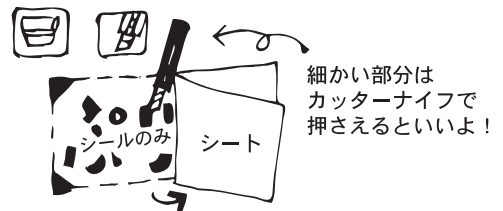
目印に合わせてシールを貼ります。（石鹼水でシールが貼付けにくくなっているので、位置調整が出来ます。）スキージ（ヘラ）でシールとガラス間の水分、空気を内側から外側へ押し出します。



④ ヘラで押しながらか矢印の方向へ!

⑤透明シートを剥がす

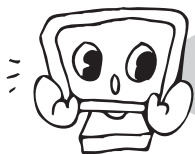
シールをヘラでまんべんなくこすり、水分、空気が抜けたらシールが浮かない様、ヘラで押さえながらゆっくり剥がします。
文字がシートから転着しない時は元に戻してこすり直した後、水分が乾く迄少し放置してください。



⑤ ガラス面に添ってゆっくり剥がす。
（※手前に剥がすと文字がはがれにくくなります。）

⑥仕上げ

カッティングシートを貼った後で、シールの中に空気が入り気泡が出来てしまった場合は、気泡の端部にカッターで小さく穴を開け、指のはらやヘラで空気を押し出した後、ヘラで十分に圧着してください。



きれいに出来ましたか？

細かくて小さなものを貼る時は②の工程を省く『ドライ工法』でチャレンジしてみてくださいネ!